

『明石医療センター麻酔科専門研修プログラム』概要

2016/8/9 (麻酔科)

1. 研修スケジュールについて

年間ローテーション表 (※当センタープログラムの一例)

	1年	2年	3年	4年
A	明石医療センター、 大西脳神経外科病院	前半：高槻病院	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	明石医療センター
		後半：千船病院		
B	明石医療センター	後半：千船病院	神戸大学 医学部附属病院	明石医療センター、 大西脳神経外科病院
		前半：高槻病院		

- 研修の前半2年間のうち1年～1年半、後半2年間のうち1年～1年半は、専門研修基幹施設および大西脳神経外科病院で研修を行う。
- 千船病院と高槻病院では、合計半年～1年間の研修を行う。
- 神戸大学医学部附属病院か順天堂大学医学部附属順天堂医院のいずれかで半年～1年間の研修を行う。
- 研修内容・進行状況に配慮して、プログラムに所属する全ての専攻医が経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるように、綿密なコミュニケーションを取りながらローテーションを構築する。

2. プログラムの特徴

①期間：原則4年

(『麻酔科の整備基準』に基づき、6ヶ月を超える休止期間は研修期間に含まれない。)

②プログラムについて

専門研修基幹施設である明石医療センターを中心とし、既に連携実績のある各専門研修連携施設と密接に協力して、専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修カリキュラムの到達目標を達成できる教育を提供し、十分な知識と技術を備えた麻酔科専門医を育成する。

専門研修連携施設のうち、千船病院ではハイリスク妊娠分娩、総合周産期母子医療センターを備える高槻病院では新生児を含む小児外科症例、大西脳神経外科病院では意識下開頭術を含む脳神経外科症例全般に関するトレーニングも行う。各大学病院での研修では、優れた臨床医となるために不可欠である臨床に対する科学的なアプローチを併せて学ぶ。

③基幹施設・連携施設の一覧

基幹施設

社会医療法人愛仁会 明石医療センター

特徴：豊富な心臓大血管外科症例を通して日本ならびに米国の周術期経食道心エコー資格認定取得も目指す。また、希望があれば集中治療の研修も可能。

連携施設

社会医療法人愛仁会 千船病院

特徴：産婦人科症例が非常に豊富で、多数のハイリスク妊娠症例を経験できる。また、無痛分娩も積極的に行っている。

社会医療法人愛仁会 高槻病院

特徴：診療科数が多く、様々な種類の手術麻酔を経験できる。周産期母子医療センターでもあり、小児症例も多い。

医療法人社団英明会 大西脳神経外科病院

特徴：意識下開頭術を含む、非常に多くの脳外科症例全般を経験できる。

神戸大学医学部附属病院

特徴：心臓血管外科症例が豊富で、弁手術・CABG・大血管手術症例を数多く経験できる。

順天堂大学医学部附属順天堂医院

特徴：手術麻酔全般のほか、ペインクリニック・緩和ケア・集中治療のローテーションも可能である。

④研修施設の指導体制と前年度麻酔科管理症例数

本研修プログラム全体における前年度合計麻酔科管理症例数：2,905 症例

本研修プログラム全体における総指導医数：44 人

	合計症例数
小児（6歳未満）の麻酔	79 症例
帝王切開術の麻酔	258 症例
心臓血管手術の麻酔（胸部大動脈手術を含む）	154 症例
胸部外科手術の麻酔	97 症例
脳神経外科手術の麻酔	75 症例

3. 募集定員

若干名

4. 応募方法

原則として平成 28 年 3 月初期（臨床）研修修了予定者

受付期限：麻酔科学会の採用スケジュールに則る。下記の問い合わせ先にメールにてご連絡をお願い致します。

7. 問い合わせ先

〒674-0063 明石市大久保町八木 743-33

社会医療法人愛仁会 明石医療センター 臨床研修担当事務 宛て

TEL：078-936-1101(代) Email：syomu-rinsyokensyu@amc1.jp